

2021.5.18

分析コンペティション Booking.com WSDM WebTour 2021 Challenge にて
ウォンテッドリーのデータサイエンティストが参加したチームが入賞
解法をまとめた論文が同ワークショップにて採択・公開



ビジネス SNS 「Wantedly」を運営するウォンテッドリー株式会社は、分析コンペティション Booking.com WSDM WebTour 2021 Challenge にてウォンテッドリーのデータサイエンティストが参加したチームが入賞し、解法をまとめた論文が同ワークショップにて採択・公開されたことをお知らせします。

今回のワークショップでの入賞について

Booking.com WSDM WebTour 2021 Challenge は、検索やデータマイニングに関するカンファレンスである The 14th ACM International WSDM Conference におけるワークショップ WebTour2021 にて開催された分析コンペティションです。

当社からはデータサイエンティストの合田周平、松村優也の2名が参加し、社外のデータサイエンティストとともにチーム「hakubishin3 & u++ & yu-y4」としてエントリーしました。分析コンペティション「Booking.com WSDM WebTour 2021 Challenge」の目標は、匿名化された数百万件の実際の宿泊予約に基づくデータセットを活用し、リアルタイムで次の目的地を最適に推薦するための戦略を考え出すことです。3名は約1月半に渡って作業を行い、全世界のチームと競う中で6位に入賞し、解法をまとめた論文がワークショップにて採択・公開されました。

WebTour 2021 accepted papers:

『Weighted Averaging of Various LSTM Models for Next Destination Recommendation.』

http://ceur-ws.org/Vol-2855/challenge_short_7.pdf

■ CTO 川崎 禎紀 のコメント

年々拡大し、多種多様なユーザー層に利用していただいている Wantedly では、推薦システムを最も重要な領域の一つとして技術戦略上での位置付けをしております。昨年の ACM RecSys Challenge 2020 に引き続いての入賞という結果は、メンバーの日々の研鑽の現れであるとともに、注力してきた領域での客観的な実力の証明とも捉えており嬉しく思います。今後も、時代とともに移ろいゆく、多様なマッチングニーズに合わせて最適な検索・推薦システムを提供しつづけられるよう、研究と改善を行ってまいります。

ウォンテッドリーについて

ウォンテッドリーは、『シゴトでココロオドルひとをふやす』ために、はたらくすべての人が共感を通じて「であい」「つながり」「つながりを深める」ためのビジネス SNS「Wantedly」を提供しています。2012年2月のサービス公式リリースから現在まで、登録会社数 40,000 社、個人ユーザー数 300 万人を突破し、国境を越えて『はたらくすべての人のインフラ』を創っていきます。

<会社概要>

会社名 : ウォンテッドリー株式会社
URL : <https://www.wantedly.com>
本社所在地 : 東京都港区白金台 5-12-7 MG 白金台ビル 4F
代表取締役 : 仲 暁子
設立 : 2010年9月
事業概要 :

300 万人以上が利用するビジネス SNS「Wantedly」

- 気軽に会社訪問ができる Wantedly Visit
- 活躍を共有する SNS Wantedly People

ビジネス向け

- 採用マーケティング
- エンゲージメント Suite